

導入事例

社会福祉法人三篠会「白木の郷」様

スマート配信を職員間の様々な情報共有に活用しています！

広島15施設、東京2施設、神奈川6施設、大阪2施設と、幅広い福祉サービスと事業規模で地域に貢献している社会福祉法人三篠会様の『スマート配信』導入事例を紹介します。
障害者支援施設「白木の郷」の若佐様にお話を伺いました。

導入のきっかけはなんですか？

2014年8月、広島市安佐北区、安佐南区で豪雨による土砂災害が発生し職員への安否確認、職員への連絡手段の必要性を強く感じていました。何か良いツールはないか検討していた時にタイムリーに提案をいただき、システムの操作性、何より安価であったことから、導入を決めました。

スマート配信を選ばれた理由を教えてください

使いやすさが一番です。配信操作に困ることがないと感じました。また、ガラケー（3G回線対応）を所有している職員もおり、Webシステムよりメールを利用した仕組みの『スマート配信』が好都合でした。

活用状況はいかがでしょう？

職員間の様々な情報共有として活用しています。

- ①2020年7月の豪雨災害時には、土砂崩れ等の道路状況や交通情報をタイムリーに配信・共有でき、大変役に立ちました。
- ②最近のコロナ禍においては、施設内職員の抗原検査や施設内利用に関する注意連絡として利用しています。
- ③導入当初、スマート配信に慣れてもらうため、なぞなぞ！を配信するといった工夫もしました。



障害者支援施設 白木の郷
若佐 純誉 氏

スマート配信を導入して良かった点はどんなところでしょうか？

今まで職員へのお知らせは紙を掲示していましたが、スマート配信により、**伝達スピードが格段に早まりました**。職員は必要な情報をタイムリーに知り得ることができ、便利になったと好評です。
見逃してしまうリスクもあるため、念のため、紙での掲示も併用しています。

今後、スマート配信をどのように活用されていきますか？

今後は、職員だけでなく職員の家族の安否確認や、コロナ禍における施設利用者の家族向けのお知らせ（面会制限、施設利用の注意事項等）にも活用していきたいと考えています。



Profile

社名 : 社会福祉法人三篠会
所在地 : 広島県広島市安佐北区
小河原町1281番地
創業 : 昭和43年（1968年）5月
職員数 : 常勤 1,930人
非常勤1,335人

<https://www.misasakai.or.jp/>

～ありのままを見つめ、
声なき願いを想い、
そして、今を踏み出す～



もっとたくさんの笑顔に出会いたい…。
「利用してよかった」と思っていただけの
施設をめざして60年余り、
社会福祉法人三篠会は明日を見つめ歩み続けて
います。

白木の郷は、広島市で初めての身体障害者療護施設として開設され、障害者と高齢者の総合支援施設としての役割を担っています。

BCPの観点、テレワーク（在宅勤務）推進において、 勤務時間外を含めた従業員の連絡網の構築は 万全ですか？

システムの特長



安価な
利用料金

月額 3,000円～



直接送信型

つながりやすい



操作が簡単

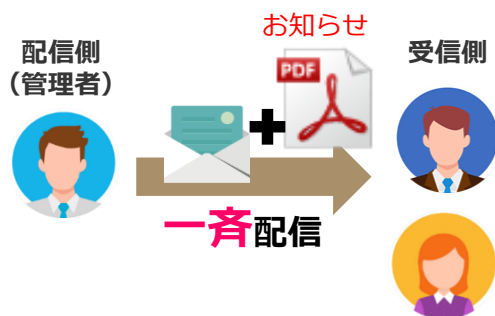
誰でも使える

とにかく
シンプル！

こんな機能を便利にお使いいただいています！

ファイル添付機能

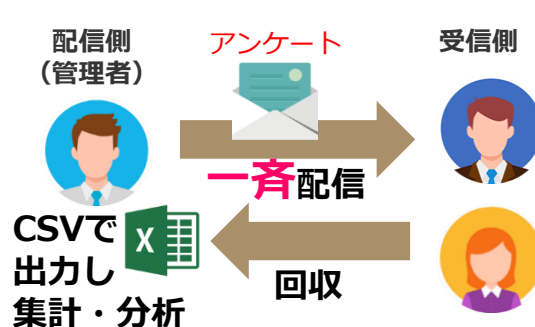
PDF等の文書を添付し一斉に通知できます



ペーパー
レス

アンケート機能

回答結果を簡単に集計・分析できます



効率化

お問い合わせ先

本ソリューションに関するお問い合わせ・ご相談受付
https://www.a-i-d.co.jp/contact_product.html

株式会社 アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン

本ソリューションの詳細情報
https://www.a-i-d.co.jp/solution/our_products/mail_deli.html

<https://www.a-i-d.co.jp>